

道徳だより つながり

宇治市立北槇島小学校 研究推進部 令和元年5月13日 発行

◎はじめに

本校は今年度も「京都府小学校教育研究会道徳研究部研究協力校」として、「特別の教科 道徳(道徳科)」の研究に取り組んでいます。

今年度は研究の2年目です。「つながる心をはぐくみ、共に生きる児童の育成」をテーマに、児童が豊かに考え、議論し、深め合える道徳科の授業になるように、教職員一同研究を進めています。

◎今年度の主な研究内容

・研究授業の実施

授業改善を中心に研究を進めている本校では、定期的に全教職員で授業を見合う「研究授業」を実施しています。低・中・高のブロックに分かれて、年に数回実施しています。

・授業公開

1月のオープンスクールでは、全クラスで道徳科の授業参観を行います。

また、11月12日(火)に学校関係者向けの授業公開を予定しています。

・外部講師の招聘

研究協力者として大学の先生を講師として招聘し、定期的に教職員対象の研修を行っています。

・校内環境の整備

学年ごとに「道徳掲示版」を設け、道徳の学習内容がわかる掲示をしています。ご来校の折りにぜひご覧ください。

・「ローテーション道徳」

月に1回程度、担任2名と道徳教育推進教師の3名体制でどちらのクラスも道徳科の授業を行う、「ローテーション道徳」を実施します。(5月下旬から順次行っていきます。)

・「たてわり道徳 つながりタイム」

児童会たてわり活動の一環として、全校で一斉に道徳の学習をする「たてわり道徳(つながりタイム)」をはじめます。5、6年生をリーダーとして、同じテーマについて学年を越えて話し合います。

◎おわりに

今年度からは、各学年の「学年だより」に道徳科の授業での子どもたちの様子や感想などをお知らせする計画です。おうちでも、教科書に目を通し、道徳科の学習について話す機会を持っていただけるとありがたいです。